

若きクロード・モネを導いた
画家ウジェーヌ・ブーダン、
30年ぶりの回顧展



Eugène Boudin

maître de l'instantanéité

本展は、「印象派の先駆者」「印象派の父」と呼ばれる19世紀フランスの画家ウジェーヌ・ブーダン(1824-1898)の画業を紹介する展覧会です。ブーダンは故郷ノルマンディーの空、海景、牧場の牛などをみずみずしい色彩と軽快な筆運びで表現したことで知られます。戸外で自然をじかに観察しながら、うつろいやすい光や大気を描写する制作手法は、若きクロード・モネをはじめとする当時の画家たちに大きな影響を与え、やがて印象派の誕生につながっていきます。特に空や雲の表現は詩人ボードレールに「気象学的美の世界」と評され、バルビゾン派の画家コローに「空の王者」と称賛されています。

日本では30年ぶりの本格的な展覧会となる今回は、人物や建築モチーフなどにも焦点を当てつつ、油彩、素描、パステル、版画などの約100点の作品により近代風景画の発展に大きく寄与したブーダンの魅力を新たな視点で問い直します。

印象派の父——光を求めて
ウジェーヌ・ブーダン展

2026.11|28 (SAT)
2027.1|31 (SUN)

群馬県立近代美術館
THE MUSEUM OF MODERN ART, GUNIMA



《干潮》1884年 油彩/カンヴァス 117×161cm サンロー美術館
©Musée d'art et d'histoire de Saint-Lô, Pierre-Yves Le Meur

ウジェーヌ・ブーダン略歴

1824年ノルマンディー地方の港町オンフルールに生まれ、青年期をル・アーヴルで過ごす。20歳の頃に友人と画材店を開くと、店を訪れるバルビゾン派の画家たちとの交流のなかで絵の道を志すようになる。生涯の多くをノルマンディー地方で過ごし、風景画や海景画を中心に制作した。表情豊かな空を画面に大きく取り込み、光の微妙な変化を捉えたブーダンの作風はカミーユ・コローやシャルル・ボードレールに絶賛された。1898年にドーヴィルで没する。

本展見どころ

1 8つの切り口で ブーダンを多角的に 再考します。

ノルマンディーの海岸を描いた海の情景が良く知られているブーダンですが、本展では「海景」「空」「風景」「建築」「動物」「人物」「素描」「版画」という8つのテーマでブーダンの魅力に迫ります。

2 フランスから 油彩、素描、パステル、版画、 約100点が来日します。

初期から晩年にいたるブーダンの画業全体を、約100点を通じてご紹介するとともに、素描やオイルスケッチによって、自然が垣間見せる「瞬間」の美を追い求めたブーダンの制作プロセスにも着目します。

3 印象派誕生から150年。 ブーダンの功績と 革新性を再発見します。

クロード・モネの師として知られるブーダン。印象派誕生から150年、そしてブーダン生誕200年を経た今、印象派に先駆けて戸外制作による自然の臨場感をとらえようとしたブーダンの革新性を再検証する、またとない機会です。



《ベルク、出航》1890年 油彩／カンヴァス 79×110.2cm ランス美術館 (inv.907.19.34) C. DEVLEESCHAUWER©



《ヴェネツィア、サン・ジョルジョ・マッジョーレ》1895年頃 油彩／板 20.5×39.6cm ランス美術館 (inv.907.19.38) C. DEVLEESCHAUWER©



《水飲み場の牛の群れ》1880年 油彩／カンヴァス 79.3×109.6cm ランス美術館 (inv.907.19.33) C. DEVLEESCHAUWER©

開催概要

- 展覧会名 ウジェーヌ・ブーダン展 印象派の父 ― 光を求めて
Eugène Boudin maître de l'instantanéité
- 会 期 2026年11月28日(土)－2027年1月31日(日)
- 休 館 日 月曜日(12/7、12/14、1/11を除く)、年末年始(12/28～1/4)、1/12(火)
- 開 館 時 間 午前9時30分－午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 会 場 展示室1
- 観 覧 料 一般1,200(960)円、大高生600(480)円
*()内は20名以上の団体割引料金
*中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその付添1名は無料
*インターネット割引券またはちらし割引券どちらかをご提示で、2名様まで100円割引でご覧になれます。他の割引とは併用できません。インターネット割引券は当館のInstagram、X、Facebookに掲載されます。
- 主 催 群馬県立近代美術館
- 協 力 日本航空
- 後 援 在日フランス大使館／アンスティチュ・フランス
- 監 修 ローラン・マヌーヴル

関連事業

ミュージアム・レクチャー

※2F講堂、申込不要(定員200名)、要観覧券

1 2027.1|9(土) 午後2時－3時30分

ウジェーヌ・ブーダン
― 風景画を変えた画家

講師：岡坂桜子氏(SOMPO美術館主任学芸員)

2 2027.1|17(日) 午後2時－3時30分

ブーダンと印象派

講師：村上博哉(当館特別館長・武蔵野美術大学教授)

3 2027.1|27(水) 午後2時－3時30分

学芸員による作品解説会[レクチャー]

講師：佐藤聖子(本展担当学芸員)

学芸員による作品解説会[ギャラリートーク]

※展覧会会場、申込不要、要観覧券

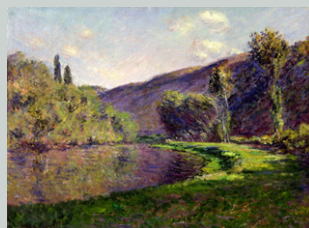
2026.12|12(土)
12|23(水)
2027.1|11(月・祝)

各日
午後2時－3時

コレクション展示案内

当館コレクションより印象派のクロード・モネやカミーユ・ピサロの作品を展示します。あわせてご覧ください。

- 「日本と西洋の近代美術Ⅱ」
11月20日(金)－12月20日(日)
- 「日本と西洋の近代美術Ⅲ」
12月22日(火)－2027年4月4日(日)



クロード・モネ《ジュフォス、タ方の印象》1884年、油彩・カンヴァス(群馬県企業局寄託作品)

広報用画像



1



2



3



4



5



6

- 1 《干潮》1884年 油彩／カンヴァス 117×161cm サン＝ロー美術館©Musée d'art et d'histoire de Saint-Lô, Pierre-Yves Le Meur
- 2 《ベルク、出航》1890年 油彩／カンヴァス 79×110.2cm ランス美術館 (inv.907.19.34) C. DEVLEESCHAUWER©
- 3 《ヴェネツィア、サン・ジョルジョ・マッジョーレ》1895年頃 油彩／板 20.5×39.6cm ランス美術館 (inv.907.19.38) C. DEVLEESCHAUWER©
- 4 《傘をさす女性、ベルクの海岸》1873年頃 油彩／板 12.5×17.5cm ウジェーヌ・ブーダン美術館、オンフルール Honfleur, musée Eugène-Boudin/Henri Brauner
- 5 《ル・クロワジック》1897年 油彩／カンヴァス 50.5×74.5cm アンドレ・マルロー近代美術館、ル・アーヴル ©MuMa Le Havre/Florian Kleinfenn
- 6 《水飲み場の牛の群れ》1880年 油彩／カンヴァス 79.3×109.6cm ランス美術館 (inv.907.19.33) C. DEVLEESCHAUWER©

Eugène Boudin

maître de l'instantanéité

ウジェーヌ・ブーダン展
印象派の父 ― 光を求めて

広報用画像・読者プレゼント用招待券申込書
FAX:027-346-4064 E-MAIL:bijutsu@pref.gunma.lg.jp

「ウジェーヌ・ブーダン展 印象派の父 ― 光を求めて」の広報用画像を希望される方は、
本用紙に必要事項をご記入の上、上記FAX番号またはE-MAILにてお申し込みください。

貴社名：	ご担当者名：
貴媒体名：	E-MAIL：
TEL：	FAX：
掲載予定日：	読者用招待券：□希望する(5組10枚) □希望しない
招待券送付先：	

ご希望の画像番号のチェック欄 □ に✓印をお付けください。

- ☐ 1 《干潮》1884年 油彩／カンヴァス 117×161cm
サンロー美術館 ©Musée d'art et d'histoire de Saint-Lô, Pierre-Yves Le Meur
- ☐ 2 《ベルク、出航》1890年 油彩／カンヴァス 79×110.2cm
ランス美術館 (inv.907.19.34) C. DEVLEESCHAUWER©
- ☐ 3 《ヴェネツィア、サン・ジョルジョ・マッジョーレ》1895年頃 油彩／板 20.5×39.6cm
ランス美術館 (inv.907.19.38) C. DEVLEESCHAUWER©
- ☐ 4 《傘をさす女性、ベルクの海岸》1873年頃 油彩／板 12.5×17.5cm
ウジェーヌ・ブーダン美術館、オンフルール Honfleur, musée Eugène-Boudin/Henri Brauner
- ☐ 5 《ル・クロワジック》1897年 油彩／カンヴァス 50.5×74.5cm
アンドレ・マルロー近代美術館、ル・アーヴル ©MuMa Le Havre/Florian Kleinefenn
- ☐ 6 《水飲み場の牛の群れ》1880年 油彩／カンヴァス 79.3×109.6cm
ランス美術館 (inv.907.19.33) C. DEVLEESCHAUWER©

広報用画像の使用に関するお願いとご注意

この度は、「ウジェーヌ・ブーダン展 印象派の父 ― 光を求めて」をご紹介いただき、誠にありがとうございます。
貴媒体にて本展の作品画像を使用される場合、下記の規定に基づいてご使用をお願い申し上げます。

- 1) 作品は全図で使用してください。トリミング、文字のせ等はお控えください。
- 2) ご使用の際は、必ずキャプションおよびクレジットを記載してください。
- 3) 作品画像のご使用は本展の告知、批評を目的とした記事・番組に限ります。また、本展終了後の掲載、放送などは原則としてご遠慮ください。
- 4) デジタル画像は全てJPG画像で、メール送信いたします。
- 5) ご掲載紙・誌を1部ご寄贈いただけますようお願いいたします。

お問い合わせ | 群馬県立近代美術館 〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1 TEL：027-346-5560 広報担当 石原